

プラズマ・核融合学会誌

第84巻第2号

2008年2月

解 説	高強度レーザーで木星の内部を覗く～数百ギガパスカルの水素の状態方程式～ 生駒大洋, 佐野孝好, 境家達弘, 重森啓介	93
解 説	核融合炉機器の遠隔保守に関する開発の現状 武田信和, 角館 聡, 中平昌隆, 柴沼 清	100
講 座	オープンソースソフトウェアを使った実践データ解析 3. Python を使った実践データ解析 鈴木康浩	108
研 究 論 文	先進燃料核融合における直接エネルギー変換の実験則の研究 竹野裕正, 八坂保能, 中嶋洋輔, 長 照二, 富田幸博, 石川本雄	117
レ ビ ュ ー 論 文	大気圧低温プラズマ複合プロセスを利用した大気・水環境保全技術 大久保雅章	121
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	135
追 悼	136
インフォメーション	137
	【会議報告】第17回国際土岐コンファレンス(ITC)および第16回国際ステラレータ/ヘリオトロンワーク ショップ (ISHW) 合同会議 International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-8) 6th General Scientific Assembly of the Asia Plasma and Fusion Association (APFA 2007) 13th International Conference of Fusion Reactor Materials (ICFRM 13) 【会合案内】	
Plasma & Fusion Calendar	144
本 会 記 事	145
	学会賞候補者の募集	

表紙の絵

直線プラズマ LMD-U (九大応力研) 中に生じたドリフト波乱流の、二次元パワースペクトル $S(m, f)$ の等高線図。測定には周方向64チャンネルプローブ (測定半径 40 mm) を用いた。ドリフト波モードの励起と、高 m, f 領域へのエネルギーのカスケードが示されている。(Takuma YAMADA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.2, 051 (2007). <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター (同協会より権利を再委託) と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です) 権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)